



2022年5月13日

各位

会社名 株式会社アイリッジ  
代表者名 代表取締役社長 小田 健太郎  
(コード番号: 3917 東証グロース)  
問合せ先 取締役 CFO 森田 亮平  
(TEL. 03-6441-2325)

## 通期連結業績予想と実績値の差異及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

2022年2月10日に公表しました2022年3月期通期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が発生しましたので、下記の通りお知らせします。

また、当社の連結子会社において、繰延税金資産を計上しましたので、あわせてお知らせします。

### 記

#### 1. 通期連結業績予想と実績値の差異について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想と実績値の差異(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,200	百万円 200	百万円 -	百万円 -	円 銭 -
実績値(B)	5,423	342	340	255	36.51
増減額(B-A)	223	142	-	-	-
増減率(%)	4.3%	71.1%	-	-	-
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	4,363	113	122	12	1.88
対前期実績 増減率(%)	24.3%	202.6%	178.8%	1,915.3%	1,842.0%

#### (2) 差異の理由

売上高については、アプリ開発やアプリマーケティングを中心としたデジタルマーケティング関連が堅調に推移したことに加え、2022年1月以降のオミクロン株の感染急拡大によるマイナス影響を予想していたリアルプロモーション関連においても前連結会計年度に比べ回復して推移したことにより、前回発表予想を上回る結果となりました。また、営業利益については、主に上記の増収影響により、前回発表予想を上回りました。加えて、「2. 繰延税金資産の計上について」に記載のとおり、連結子会社の繰延税金資産の回収可能性の見直しに伴う法人税等調整額を計上したことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益が増加しております。

## 2. 繰延税金資産の計上について

当社の連結子会社において、当期及び今後の業績見通しなどを勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を31,299千円計上し、また、法人税等調整額（△は利益）を△31,299千円計上しました。

以 上